

平成28年度 緑区対話集会開催概要（6月）

No.	「質問・要望・提案」の内容	「回答・見解・処理方針」の内容
1	<p>【アーバンデザインセンターみそのの設置事業について】</p> <p>どんな事業なのか分かりにくい。一般会員でも分かるような回覧用資料を添えて説明していただきたい。</p>	<p>安心・安全で健康・快適な新たな時代のライフスタイルを体現した、さいたま市が目指す理想都市の縮図「スマートシティさいたまモデル」を美園地区で構築し、市内全域へ展開することを目指しています。</p> <p>スマートシティさいたまモデルを構築する母体として、平成27年8月に、「公民＋学」が業界の枠を超えて連携する「美園タウンマネジメント協会」を設立しました。</p> <p>「公民＋学」がオープンかつフラットに連携し、最先端の技術や知見を活かしながら、新たな総合生活支援サービスを創出・展開し、次世代の地域マネジメントモデルの構築・実装を通じて、地域の新たな価値創造に取り組んでいきます。</p> <p>アーバンデザインセンターみそのは、これらの取組を市民・行政・民間事業者・専門家など、地域のまちづくりに係る多様な主体が協働するまちづくりを行う拠点施設として、平成27年10月に開設しました。</p> <p>【環境局環境共生部環境未来都市推進課】</p>
2	<p>【美園地区内の『まちづくり』について】</p> <p>『みそのウイングシティ』と市の『浦和東部などの区画整理事業』との関係と工事時期について具体的に説明してほしい。</p>	<p>みそのウイングシティでは、市施行で2地区、都市再生機構で2地区事業を核にまちづくりを進めており、区画整理で整備した土地に、コミュニティセンターや学校等の公共施設整備が進められています。</p> <p>市施行で行っている浦和東部第一地区では、進捗率が約68%となり、新たに事業認可された大門下野田地区では、平成27年12月に仮換地の指定を行い、進捗率は約4%です。今後は、2020年の東京オリンピックまでに地区内の骨格となる都市計画道路美園2号線、大門中野田線の道路築造を行っていく予定となっております。</p> <p>なお、都市再生機構の進捗率については、浦和東部第二地区が約95%、岩槻南部新和西地区が約92%となり、平成28年中には地区内の道路が完成し、年度末に換地処分を行い、事業が完了する予定となっております。</p> <p>(※各事業の進捗率は平成28年3月時点。)</p> <p>また、平成28年3月に、美園地区で、市・UR・組合施行の土地区画整理事業地区の自治会や地権者、民間事業者、大学及び行政等が一体となり、美園地区の将来像や目標を共有し、魅力ある都市空間の実現に向けて連携・協力していくため「みその都市デザイン協議会」を設立いたしました。</p> <p>主に、浦和美園駅から埼玉スタジアムまでの景観や歩行者環境づくり、地域資源・オープンスペースの利活用、地域内交通の人の移動に関する検討を行っていく予定です。</p> <p>今年度は、都市デザイン実現に向けたビジョンとなる「(仮称)みその都市デザイン方針(案)」を作成する予定となっております。</p> <p>【都市局まちづくり推進部浦和東部まちづくり事務所】</p>
3	<p>【小学校新設校建設事業について】</p> <p>(緑区に新設される小学校の)工事着手、完成時期はいつか。</p>	<p>平成31年4月の開校に向け事業を進めておりまして、工事着手は平成29年8月以降を予定しております。</p> <p>【教育委員会事務局管理部学校施設課】</p>
4	<p>【小学校新設校建設事業について】</p> <p>美園小学校のようにならないために学校の区割はどうなるのか。</p>	<p>新設小学校の通学区域につきましては、現在、教育委員会内で検討を行っているところです。</p> <p>【教育委員会事務局学校教育部学事課】</p>
5	<p>【カーブミラー及び停止線の設置】</p> <p>別紙①地図上の8か所にカーブミラー及び停止線を設置してほしい。</p>	<p>ご要望のありました8か所へのカーブミラー及び停止線の設置につきましては、自治会長立会いのもと現場を調査させていただき、別紙①のとおり2か所にカーブミラーを設置するとともに、停止線につきましては、浦和東警察署より設置済との回答のとおり、全ての箇所の設置を確認しました。</p> <p>【緑区役所くらし応援室】</p>

平成28年度 緑区対話集会開催概要（6月）

No.	「質問・要望・提案」の内容	「回答・見解・処理方針」の内容
6	<p>【減速帯及び歩道の設置】 イオンモール浦和美園の出入り口及び幹線道路への抜け道として交通量が多く歩行者に危険なため、別紙①地図上歩道なしの箇所減速帯及び歩道を設置してほしい。</p>	<p>歩道整備要望のありました路線につきましては、道路幅員も限られており歩道を整備するだけの幅員が確保されておりません。 このため、歩道整備は出来ませんが歩道設置済み路線を含め現況の道路内におきましては、車両の速度抑制の対策について、浦和東警察署及び地元自治会と協議の上、実施して参ります。 【建設局南部建設事務所道路安全対策課／建設局土木部道路環境課／緑区役所くらし応援室】</p>
7	<p>【地下道の地下水対策について】 地下水（湧水）を止めてほしい。大門下地区から国立武蔵野学院に抜ける国道122号線の地下道に地下水が流れており、道路が水浸しになっている。冬期は凍結して危険である。平成26年度に地下道両側にある溝のゴミ清掃により溢れない対策をとってもらったが、月日の経過とともにゴミが堆積したり、降雨が続いた時期には以前のように地下水が道路に流れ出ており危険である。 別紙②地図Aの場所。</p>	<p>組合施行であるさいたま市大門第二特定土地区画整理組合事業地内のため、区画整理組合に対応をお願いしております。 区画整理組合で現地確認を行った所、地下道両側に設置してある溝にゴミや土砂が見受けられましたので、既に業者に清掃依頼を発注し、遅くとも平成28年7月中には清掃を行うとのことでした。 また、今後は定期的（年2回程度、6月及び12月頃）に清掃を行うことに対応するとのことでした。 【都市局まちづくり推進部区画整理支援課】</p>
8	<p>【優先道路の標識設置の件】 区画整理以前の道路と区画整理により開通した道路が交差する交差点に優先標識がなく、どちらが優先するか不明である。 いずれもJR東川口駅に通じる道路であり、朝夕の交通量は多く、既に1件交通事故が発生した。 別紙②地図B,C,Dの場所。</p>	<p>組合施行であるさいたま市大門第二特定土地区画整理組合事業地内のため、区画整理組合に対応をお願いしております。 要望の内容について現場確認を行った結果、ご指摘のありました交差点に一時停止等の看板設置を業者に発注済（平成28年7月中に完了予定）とのことでした。 【都市局まちづくり推進部区画整理支援課】</p>